

科目名		住宅模型演習			
担当教員		廣田 邦昭		実務授業の有無	有
対象学科	建築士学科	対象学年	1	開講時期	後期
必修・選択	必修	授業形式	実習	時間数	24
授業概要、目的、授業の進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平面と立体の間を自在に往き来して、創造する能力と空間造型構成力を養います。</li> <li>・2次元の図面から3次元の建築物をイメージできる能力をトレーニングします。</li> </ul>				
学習目標 (到達目標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手を動かして、ものづくりに取り組み、模型づくりの基本作法を身につけます。</li> <li>・2年次はコンペに参加します。その時の表現方法として活用できる能力を習得する。</li> </ul>				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	配布資料、製図用具、木工ボンド、カッター、定規は支給、下敷A2判のみ共用				
NO.	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	模型の種類と役割		自由な立方体を作りながら、道具の使い方、模型の種類と役割について学ぶ		
2	平面造型の基本		・簡単なパズルを作り、多様な形状を作る。		
3	立体造型の基本		・正方形100x100を7枚使ってで宝石箱をつくる。同形同サイズを7枚使う利点を考える。		
4	白模型製作の練習課題①		家のカタチを作る。同じ形x3個作る。		
5	白模型製作の練習課題②		切妻屋根の住宅模型を作る。完成したら任意でバージョンUP増改築出来たら合格。		
6	木造2階建ての白模型制作①		L字形平面の住宅模型を作る。		
7	白模型の共同制作		共同制作で白模型を作り、コンペの練習とする。		
8					
9					
10					
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
課題の評価	取組評価			1、各授業項目の節目毎に評価します。不合格の場合は再度、次回授業始めに提出してください。それでも不合格の場合は提出期限切れとします。取組姿勢内訳は(提出期限30%)とします。	
70 %	30 %	%	%		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴		店舗設計デザイン事務所16年勤務を経て現在個人事務所 実務合計43年			